

| 今週のセルグループ(赤字) | | 4月9日(日)~4月15日(土) | |
|---------------|-----------------|------------------|---------|
| セル | 休講 | | |
| ピジョン | 4/16(日) 午後3:30 | LINEで分かち合い | 4/2 2名 |
| worship | 4/16(日) 礼拝後 | 長塚寛宅 | 3/26 4名 |
| 高校生 | 4/9(日) 午前8:30 | 第三教室 | 4/2 4名 |
| 中学生 | 4/9(日) 午前8:30 | 第四教室 | 4/2 5名 |
| キッズ2 | 4/9(日) 午前8:30 | 第二教室 | 4/2 4名 |
| キッズ1 | 4/9(日) 午前8:30 | コイノニアルーム | 4/2 9名 |
| Shine | 4/9(日) 練習後 | 小原宅 | 3/26 3名 |
| ギデオン | 4/22(土) 午後6:30 | 芳井宅 | 3/25 3名 |
| カルバリ | 4/18(火) 午前9:00 | 野田宅 | 3/7 8名 |
| 神の家族 | 4/9(日) 午後7:30 | LINEで分かち合い | 3/27 2名 |
| ぶどうの枝 | 4/16(日) 午後2:00 | コミュニティセンター | 3/26 5名 |
| 恵み | 4/23(日) 礼拝後 | 交わり | 4/2 6名 |
| グレイス | 4/14(金) 午後8:45 | 鈴木宅 | 3/31 4名 |
| Gospel | 4/30(日) 練習後 | 交わり | 3/23 3名 |
| オイコス | | LINEで分かち合い | 4/2 6名 |
| からし種 | 4/13(木) 午前10:00 | Zoomで分かち合い | 3/23 3名 |
| ユース | 4/12(水) 午前10:00 | Zoomで分かち合い | 3/29 3名 |
| Rock | 4/11(火) 午後8:30 | 交わり | 3/29 3名 |
| シャローム | 4/22(土) 午前10:00 | 平岩宅 | 3/20 4名 |
| なつめやし | 4/9(日) 練習後 | 高橋宅 | 3/19 5名 |
| リジョイス | 4/11(火) 午前10:15 | 赤塚宅 | 4/1 5名 |
| ジョイフル | 4/18(火) 午後9:30 | Zoomで分かち合い | 4/2 8名 |
| アガベ | 4/16(日) 練習後 | コミュニティセンター | 3/26 4名 |
| サクセス | 4/16(日) 礼拝後 | コミュニティセンター | 3/26 8名 |
| リーダーズセル | 5/10(水) 午後7:00 | Zoomで分かち合い | |
| セル研修 | 休講 | | |
| ビジョン | 4/16(日) 午後3:30 | LINEで分かち合い | 4/2 2名 |
| worship | 4/16(日) 礼拝後 | 長塚寛宅 | 3/26 4名 |
| 高校生 | 4/9(日) 午前8:30 | 第三教室 | 4/2 4名 |
| 中学生 | 4/9(日) 午前8:30 | 第四教室 | 4/2 5名 |
| キッズ2 | 4/9(日) 午前8:30 | 第二教室 | 4/2 4名 |
| キッズ1 | 4/9(日) 午前8:30 | コイノニアルーム | 4/2 9名 |
| Shine | 4/9(日) 練習後 | 小原宅 | 3/26 3名 |
| ギデオン | 4/22(土) 午後6:30 | 芳井宅 | 3/25 3名 |
| カルバリ | 4/18(火) 午前9:00 | 野田宅 | 3/7 8名 |
| 神の家族 | 4/9(日) 午後7:30 | LINEで分かち合い | 3/27 2名 |
| ぶどうの枝 | 4/16(日) 午後2:00 | コミュニティセンター | 3/26 5名 |
| 恵み | 4/23(日) 礼拝後 | 交わり | 4/2 6名 |

前回の証しなど

無償の愛で愛しなさい、見返りを求めることから解放されなさい、と示されました。桜を見ながら交わりの時間を持つことができました。母のために、話を聞いて、できるだけ一緒にいる時間を持ちたいと思いました。愛せない思い、高ぶりがある。罪がいっぱいある。一つ一つ悔い改めました。人を愛することに夢中になると、疲れることはないし、喜びが続くと教えられました。対象である相手に愛されていることがわからなければ、愛したことになる。夕食の交わりをしました。私たちの生活の中心に主がいてくださることを感謝します。

セルリーダーのためにお祈りください。

99歳のお誕生日を主と共に、喜びをもって楽しく過ごさせていただきました。食事をしながら、それぞれの課題を祈りました。お花見の交わりをしました。主が造られた桜。とても綺麗でした。主に感謝します。交わり。それぞれの必要のためにみんなでお祈りしました。お休み。

必ず成し遂げられるという前向きで明るい心をもって生活をコツコツ続けていきたい。出来ない自分を現すのが嫌で、プライドがあって誰にも言うことが出来なかった。嫌っていたことを悔い改めて、先生に感謝の気持ちを伝えることができた。お兄ちゃんがまた、教会に来られるように、一緒に祈って欲しい。人のことを悪いと思ってしまうことが多かったけど、出来ていなくても愛そうと思った。みんな全員は愛せないなあって思ったけど。神様大好きだから、みんな大好きにする。神様から離れると、また元に戻ってしまうという恐れがあります。家庭内で話し合う機会が与えられた。主の最善かなされている。怒りがあることに気付かされて、祈りながらサタンの声はハッキリと分かりました。

セルリーダーのためにお祈りください。

旦那に皆んなで祈ったことを伝えることができました。明るくなったり、考え方も変わったし表情も変わったと言われてとても嬉しかった。

| 礼拝奉仕 | | 聖日礼拝 | | 祈祷会 | |
|------|--------------|------|------|---------|------|
| | | 司会 | 奏楽 | 奏楽 | |
| 今週 | 4/9(日) イースター | 大高愛姉 | 鈴木千姉 | 4/13(木) | 鈴木千姉 |
| 来週 | 4/16(日) | 大高愛姉 | 岩下渚姉 | 4/20(木) | 鈴木尚姉 |

- ※ 本日は、イースター感謝礼拝です。祝福をお祈りください。イースターをお祝いして愛餐会もあります。ご参加ください。イースター感謝献金は専用の献金袋でお捧げください。
- ※ 本日の礼拝バイブルスタディは休講になります。
- ※ 4/12(水)のリーダーズセルはお休みになります。

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶ 家族知人をキリストへ
 - ▶ 教会近隣の人々の救い
 - ▶ 東海地方の救いのために
 - ▶ 日本の救いのために
 - ▶ 世界の救いのために
- ・働きを覚えて
 - ▶ バイブルスタディの働き
 - ▶ リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶ リバイバルママズの働き
 - ▶ 那古野アウトリーチの働き
 - ▶ 祈祷会の祝福
 - ▶ 日曜礼拝の祝福
 - ▶ 牧師の働き
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
 - ▶ ITG人生変革グループの祝福
- ・プレイヤーハウスの祝福のために

| | | | |
|--------------|-----------|------|--------------------------------------|
| 聖日礼拝 | (日曜) | (第一) | 午前 10:00~11:30 |
| キッズセル(子供礼拝) | (日曜) | | 午前 8:30~9:50 |
| 日曜礼拝バイブルスタディ | (日曜) | | 午前11:45~午後1:00 ☆礼拝に出席してから、ご参加下さい。 |
| バイブルスタディ | (第1、第3火曜) | (昼) | 午後 1:00~ 2:30 |
| | | (夜) | 午後 7:00~ 8:30 |
| 祈祷会 | (木曜) | | 午後 7:00~ 8:30 |
| 特別早天祈祷 | (木曜) | | 午前 6:00~ 7:00 |

主の御手 週報 NO.1445

2023年4月9日(日) 発行 4月第2週

私たちのビジョン [宣教] (使徒の働き11:21) 主の御手が彼らとともにあったので、大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

イースター感謝礼拝

開始10時
開始13時30分(浜松礼拝)

- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讚美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧になってどうぞ。)
- ・自由献金 (本日は、プレイヤーハウスのための献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・連絡

お願い

(1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ わたしは主、あなたをいやす者である。(出エジプト記15章 26節) [いやし] 新改訳第3版

日曜日は教会へ

主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「ガラテヤ5：1 キリストは、自由を得させるために私たちを解放してくださいました。ですから、あなたがたは堅く立って、再び奴隷のくびきを負わされないようにしなさい。」

キリストにある自由

イースター感謝

イースターおめでとうございます。イースター（復活祭）は主イエス・キリストの復活をお祝いする日です。福音の中心は主の十字架の死と復活でありますから、イースターは教会にとって一番重要な記念日です。2000年前、主は私たちの罪の身代わりとなられ、十字架で死んでくださいました。そして墓に葬られ、三日目によみがえってくださいました。主の復活は、神を信じる私たちが罪赦されて、「あなたは正しい」と認められたことを意味します。「主イエスは、私たちの背きの罪のゆえに死に渡され、私たちが義と認められるために、よみがえられました。（ローマ4：25）」。また、主の復活は、私たちクリスチャンもやがてよみがえることの保証を意味します。「今やキリストは、眠った者

の初穂として死者の中からよみがえられました。（1コリント15：20）」。主イエス・キリストが死を打ち破ってよみがえってくださいましたので、信じる者には永遠のいのちが約束されています。人生の最大の問題は死ですが、クリスチャンは死の恐れから完全に解放されました。主の御愛を心より感謝いたします。

キリストにある自由

冒頭のみことばでパウロは、「キリストは、自由を得させるために私たちを解放してくださいました。」と教えました。人は生まれながらの罪人であり、神様に背を向けて、自己中心的な考えに従って生きています。多くの人が、ねたみや怒り、憎しみや情欲、むさぼり、自己憐憫^{れんびん}などの罪に支配されて生活しています。人はみな罪の奴隷であり自由がありません。神様はそんなみじめな人をあわれんでくださり、人を罪から解放する方法を考えてくださいました。それが福音であり、主の十字架と復活です。

主イエス・キリストを信じて罪から自由になったということは、神様との関係に生きることができるようになったことです。今まで愛することを知らなかった者が、神様との愛の関係の中で、愛するやる気を与えられて生きる者となりました。神様は罪深いありのままの私たちを愛して下さっておられます。神様が

私たちをありのまま愛して下さったので、私たちも人をありのまま愛することができます。罪に縛られていたときは少しも愛することのできなかつた者が、自由に愛することができる者に変えられたことは、神様からの大きな恵みです。

神様のふところで生きられる

ところで、冒頭のみことばでパウロは、主を信じた人々に対して「あなたがたは堅く立って、再び奴隷のくびきを負わされないようにしなさい。」と教えています。イエス・キリストを信じて罪赦されて自由にされたにもかかわらず、もし再び、何かを一生懸命することによって、神様に認められようとしているならば、また元の罪の奴隷の生活にもどってしまったことです。

たとえば、私たちは罪赦されたことがうれしくて、神様を礼拝したくて仕方がないので教会に来ます。神様に感謝をあらわしたくて仕方がないので奉仕をします。ありのまま愛して下さる神様と会話がしたいので祈ります。すべて生活に必要なものを与えて下さっておられる神様に感謝をあらわしたいので、十分の一を神様にお返しし、また感謝の献金をします。ですからもし、クリスチャンだからあれもしなければならぬ、これもしなければならぬ、とがんばって努力しているならば、それは律法に縛

られていることで自由ではありません。神様は信じる者に、ご自分を「アバ、父」（お父ちゃん）と呼ぶことのできる御霊を与えてくださいました。私たちはありのまま愛されているので、もはや認められるために努力する必要はありません。父なる神様のふところで自由にリラックスして生きられます。

愛することができる自由

少し前のこと、私は緊張するという問題があつて困っておりました。たとえばメッセージをする時間が近づいてくると、だんだんと緊張が募ってきます。「自由じゃないな」と思いました。祈りの中で、「愛には恐れがありません。（1ヨハネ4：18）」と示されました。兄弟姉妹を愛することよりも、自分が役割を果たして認められることばかりを考えていたために緊張していたのだと気づかされて、悔い改めました。そして神様は、この情けないありのままの私を愛して下さっておられることを思い起こさせてくださいました。とても励まされました。

主が復活して下さったので、私たちは罪から解放されて、愛することができる自由を与えられました。日々主の復活を感謝して参りましょう。（鈴木千史）